

科目 VIII 個人の成長と成熟

～心理学的・哲学的・神学的/宗教的人格の統合～

健康とは、身体、知性、心理・精神、心と魂の全人的な統合であると定義される。すなわち、健康は身体的、知性的、心理的、社会的およびスピリチュアルな次元の統合である。それらの分裂は健康の破壊、病気の元である。

ねらいは、

一人ひとりの人格の統合を促進することである。

概要

1. 人生はパズル、人生の目標は人格の統合。統合は静的ではなく、ダイナミックである
2. アイデンティティーはケアの核
3. 成長の種類：
 - 知性の発達・成長論（J・ピアジェ Piaget）
 - 性的発達・成長（S・フロイト）
 - 心理・社会的発達・成長（E・エリクソン）
 - 自己実現論（A・マズロー）
 - 死への final growth（E・キューベラー・ロス）
 - ハンディを越える発達・成長（E・シューハート）
 - 信仰の発達・成長
 - スピリチュアルな発達・成長（W・キッペス）
4. 統合 integrity は発達・成長のクライマックス
5. 「I am broken」を再認識することと尊厳死